

TOSHIBA

2025年度 第1四半期決算説明資料

東芝テック株式会社
2025年8月6日

Toshiba Tec Group Philosophy
Creating with You
ともにつくる、つぎをつくる。

目次

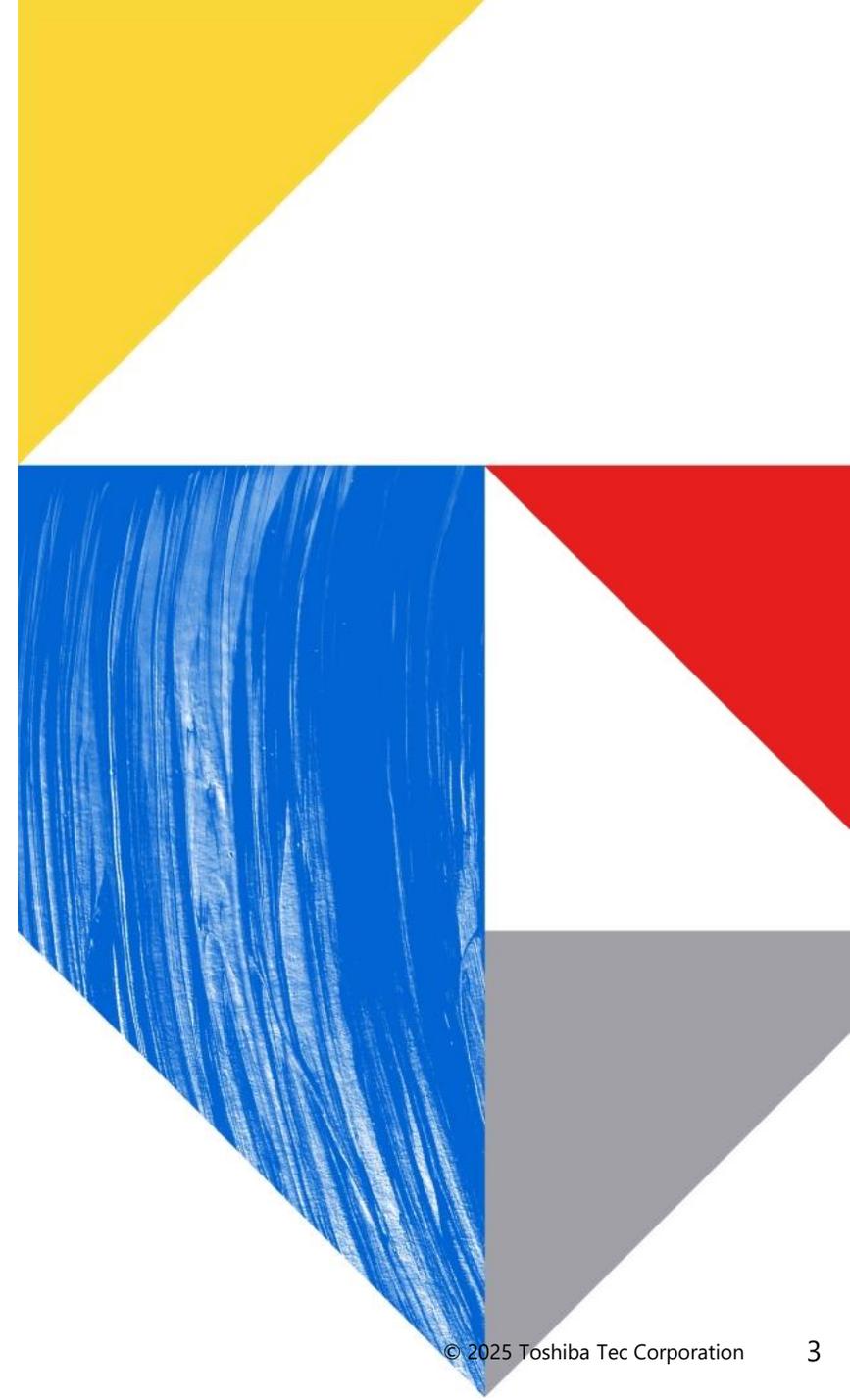
01 Key Messages

02 2025年度 第1四半期決算

03 2025年度 業績見通し

01

Key Messages



Key Messages

2025年度1Qは米国関税影響により減益、営業利益△21億円

リテール事業は国内事業が前同並みも、海外事業で顧客の投資先送りにより販売規模が減少
ワークプレイス事業も前同においてバックオーダーによる規模増と工場稼働率の一時的な高まりで高利益だったこと、
および、今年度、関税コスト分の価格改定の効果を十分に反映できなかったこと等により減益

2025年度上期は営業利益の黒字化目指すも純利益厳しく、下期に損益改善

2Qより海外リテール事業は期ズレ売上が実現、ワークプレイス事業は価格改定効果が表出

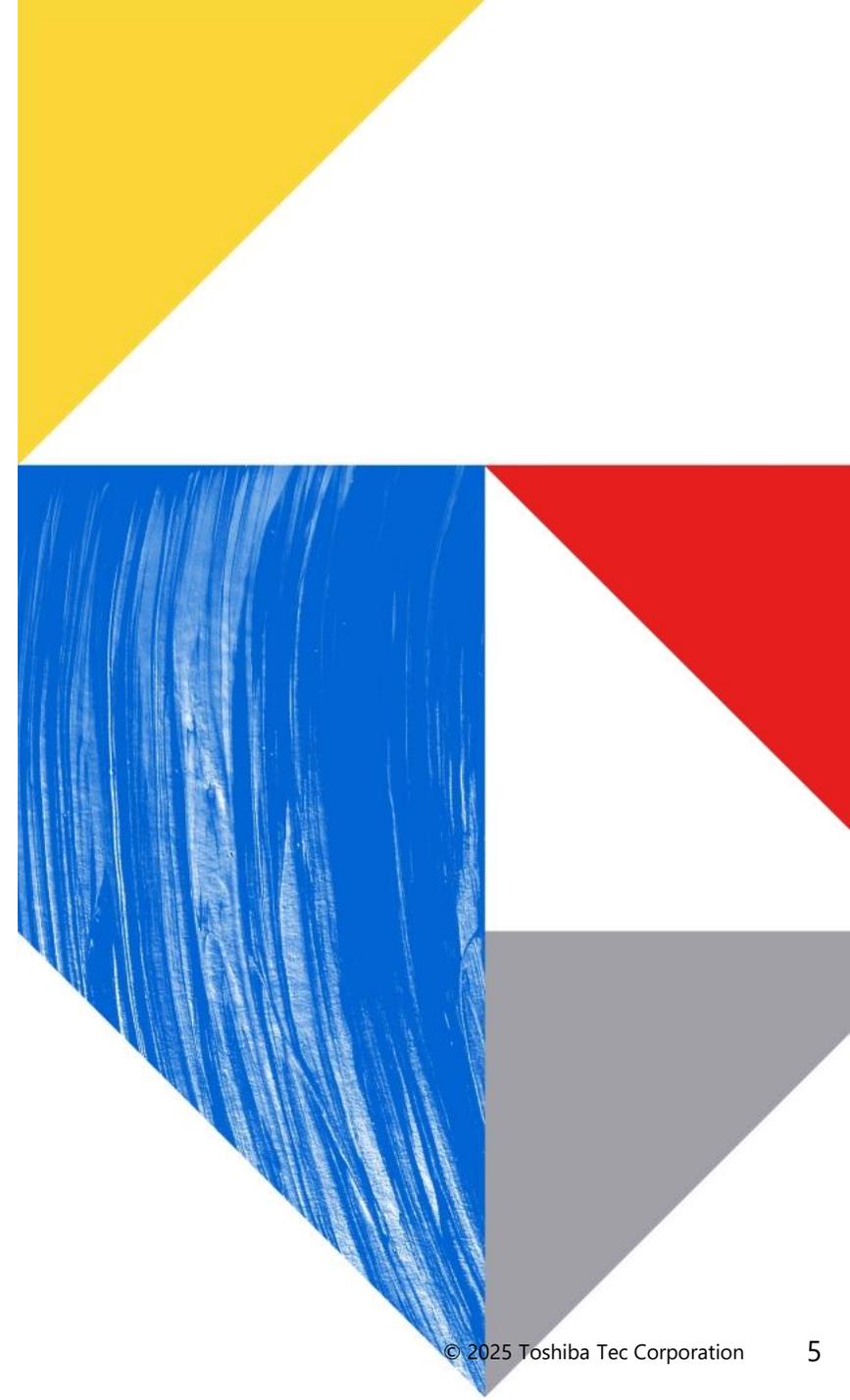
2025年度通期の営業利益見通しは関税影響△110億円により120億円

米国関税影響：

- ・関税コスト $\triangle 40$ 億円（関税影響 $\triangle 110$ 億円 + 価格改定等挽回70億円）
- ・市況悪化による減収影響 $\triangle 70$ 億円

02

2025年度 第1四半期決算



2025年度 第1四半期 業績

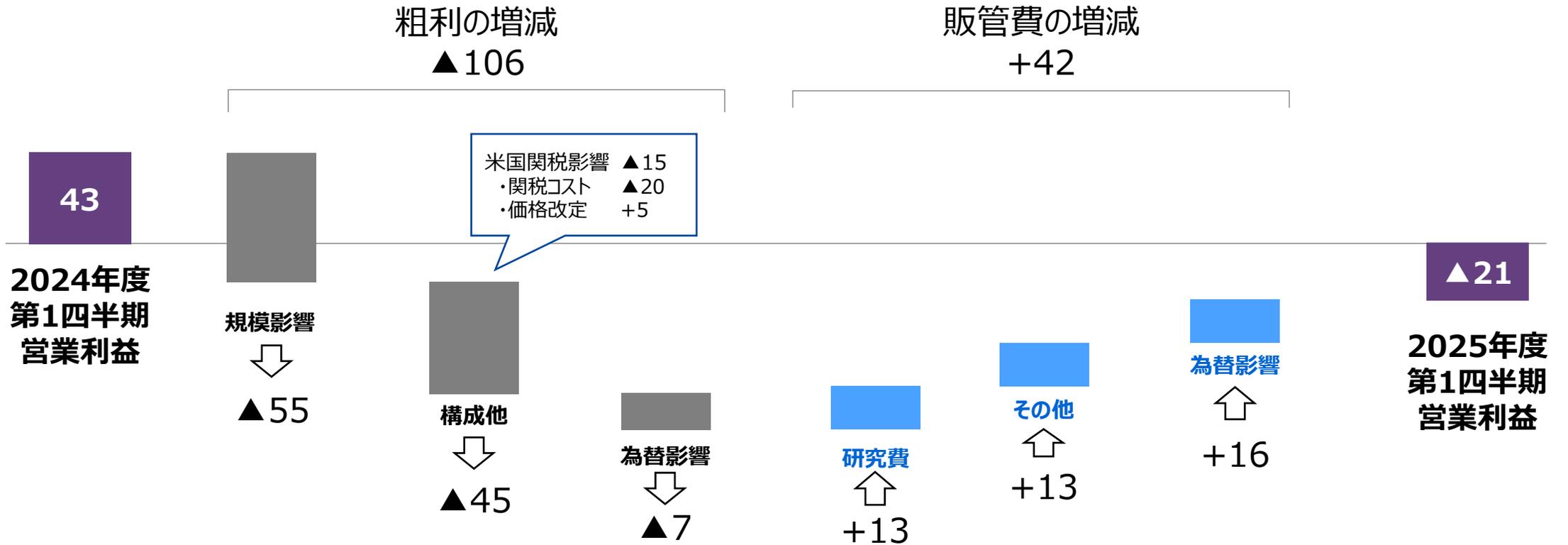
(単位：億円)

	2025年度 1Q 実績	2024年度 1Q 実績	差異 対前同
売上高	1,214	1,402	△188
営業利益／損失 (対売上高比率)	△21 (-%)	43 (3.1%)	△64
経常利益／損失 (対売上高比率)	△35 (-%)	46 (3.3%)	△81
親会社株主に帰属する 四半期純利益／純損失 (対売上高比率)	△50 (-%)	34 (2.5%)	△84
為替レート (円)			
US\$	145.29	155.04	△9.75
EUR	162.60	167.06	△4.46

営業利益の増減分析

(単位：億円)

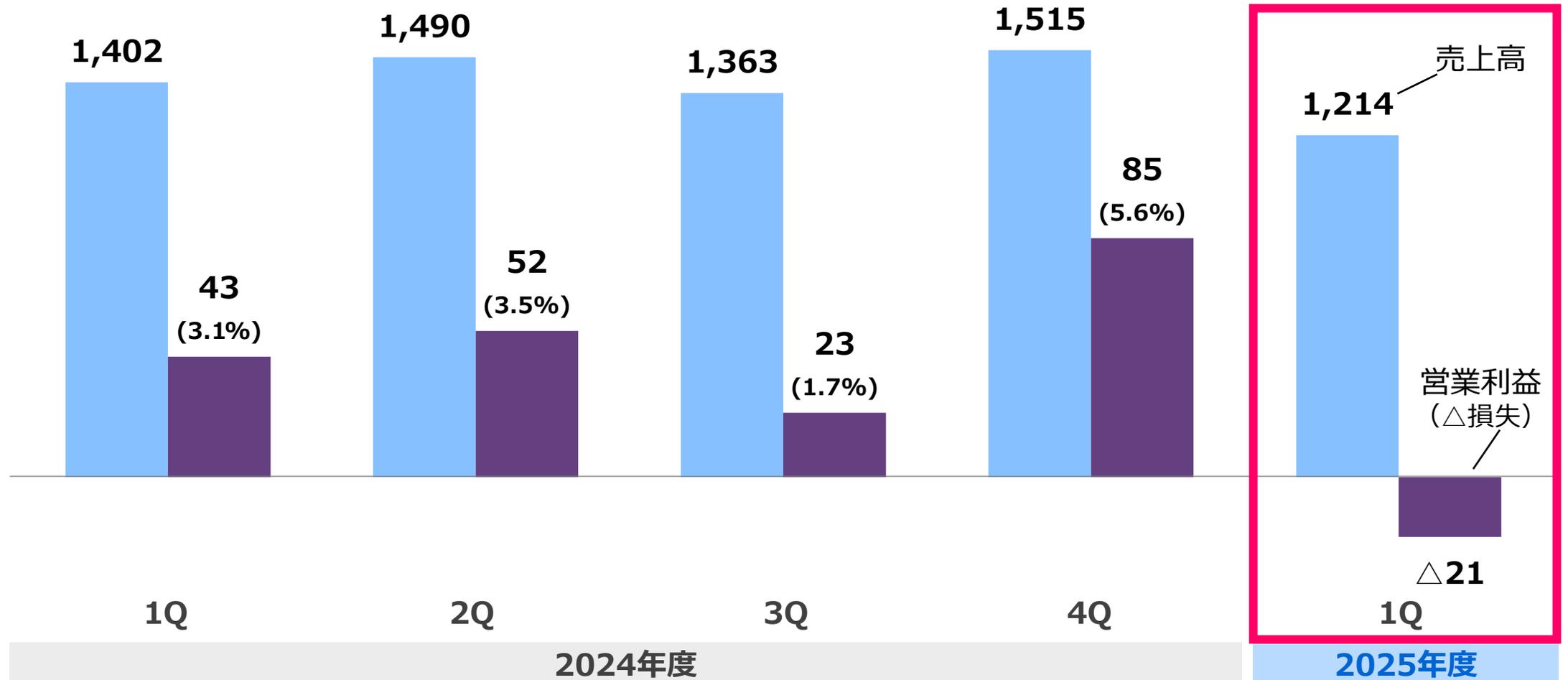
損益表示



2025年度 第1四半期 業績 (四半期別)

(単位: 億円)

四半期別売上高・営業利益

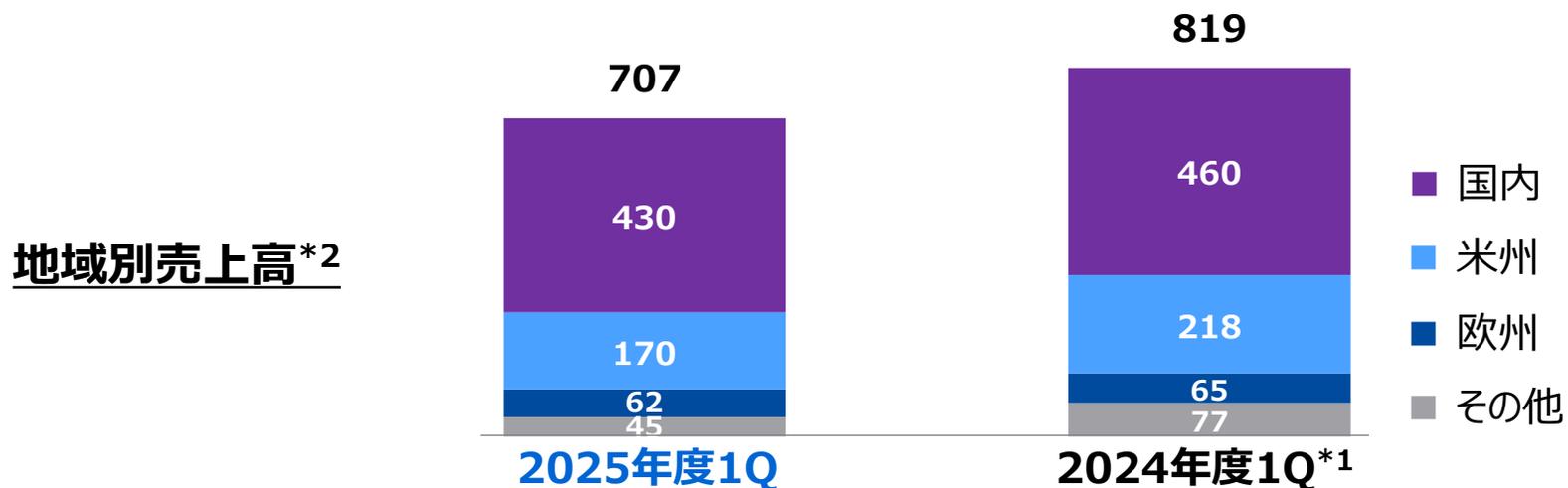


セグメント情報 2025年度第1四半期 業績

(単位：億円)

リテールソリューション

	2025年度 1Q 実績	2024年度 ^{*1} 1Q 実績	差異 対前同
売上高	707	819	△112
営業利益／損失 【国内 / 海外】 (対売上高比率)	△22 【14 / △36】 (-%)	2 【13 / △12】 (0.2%)	△24



*1 2024年度までワークプレイスソリューション事業に含めておりました国内市場向け複合機に関する事業を2025年度よりリテールソリューション事業に移管しています。そのため、スライドの2024年度実績はセグメント組替後の数値で記載しています。

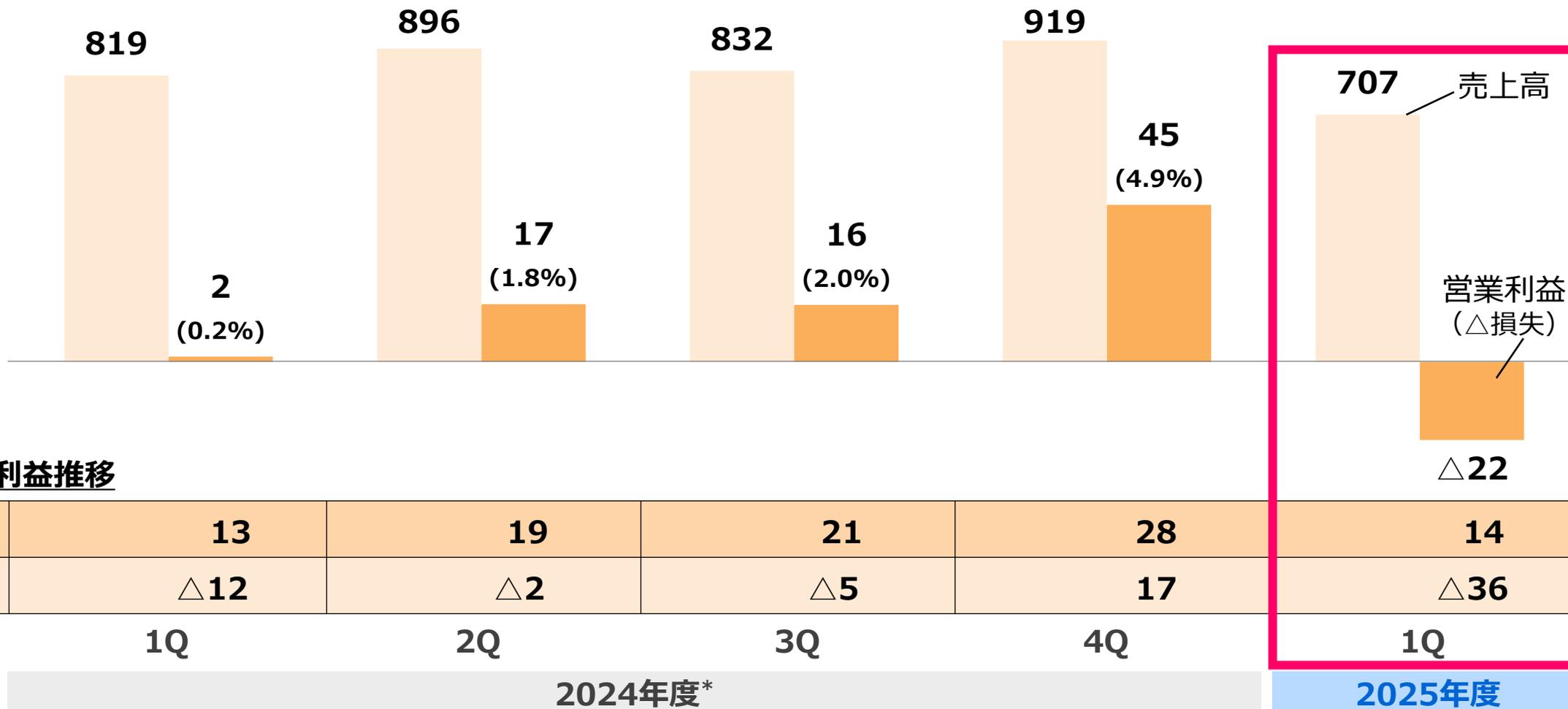
*2 販売拠点の所在地をもとに集計

セグメント情報 2025年度第1四半期（四半期別）

(単位：億円)

リテールソリューション

四半期別売上高・営業利益



営業利益推移

国内	13	19	21	28	14
海外	△12	△2	△5	17	△36
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
	2024年度*				2025年度

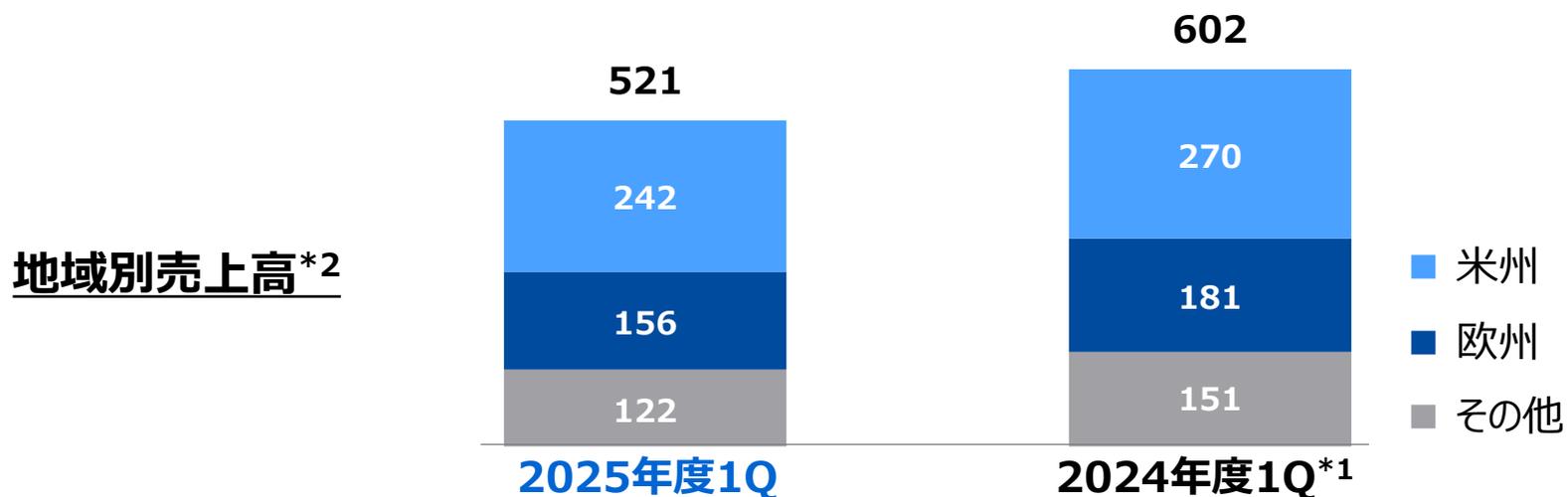
*2024年度までワークプレイスソリューション事業に含めておりました国内市場向け複合機に関する事業を2025年度よりリテールソリューション事業に移管しています。そのため、スライドの2024年度実績はセグメント組替後の数値で記載しています。

セグメント情報 2025年度第1四半期 業績

(単位：億円)

ワークプレイスソリューション

	2025年度 1Q 実績	2024年度*1 1Q 実績	差異 対前同
売上高	521	602	△81
営業利益 (対売上高比率)	1 (0.2%)	41 (6.9%)	△40



*1 2024年度までワークプレイスソリューション事業に含めておりました国内市場向け複合機に関する事業を2025年度よりリテールソリューション事業に移管しています。そのため、スライドの2024年度実績はセグメント組替後の数値で記載しています。

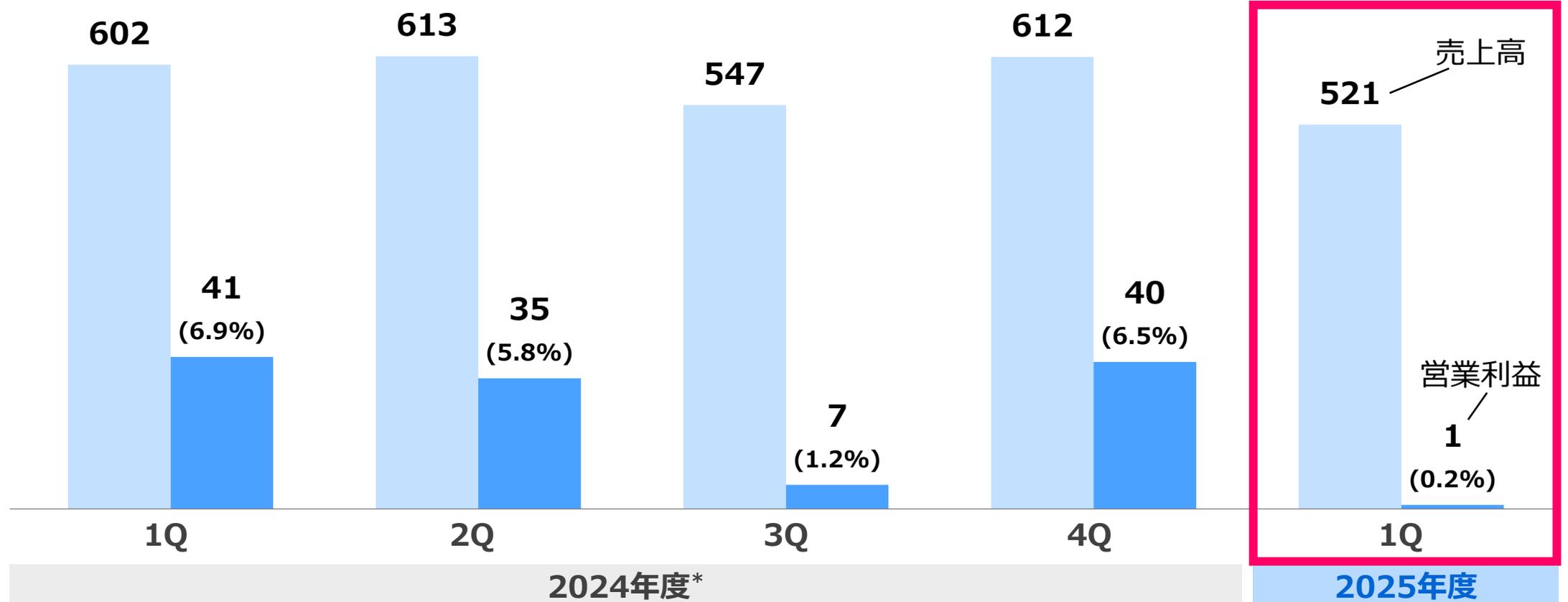
*2 販売拠点の所在地をもとに集計

セグメント情報 2025年度第1四半期（四半期別）

(単位：億円)

ワークプレイスソリューション

四半期別売上高・営業利益



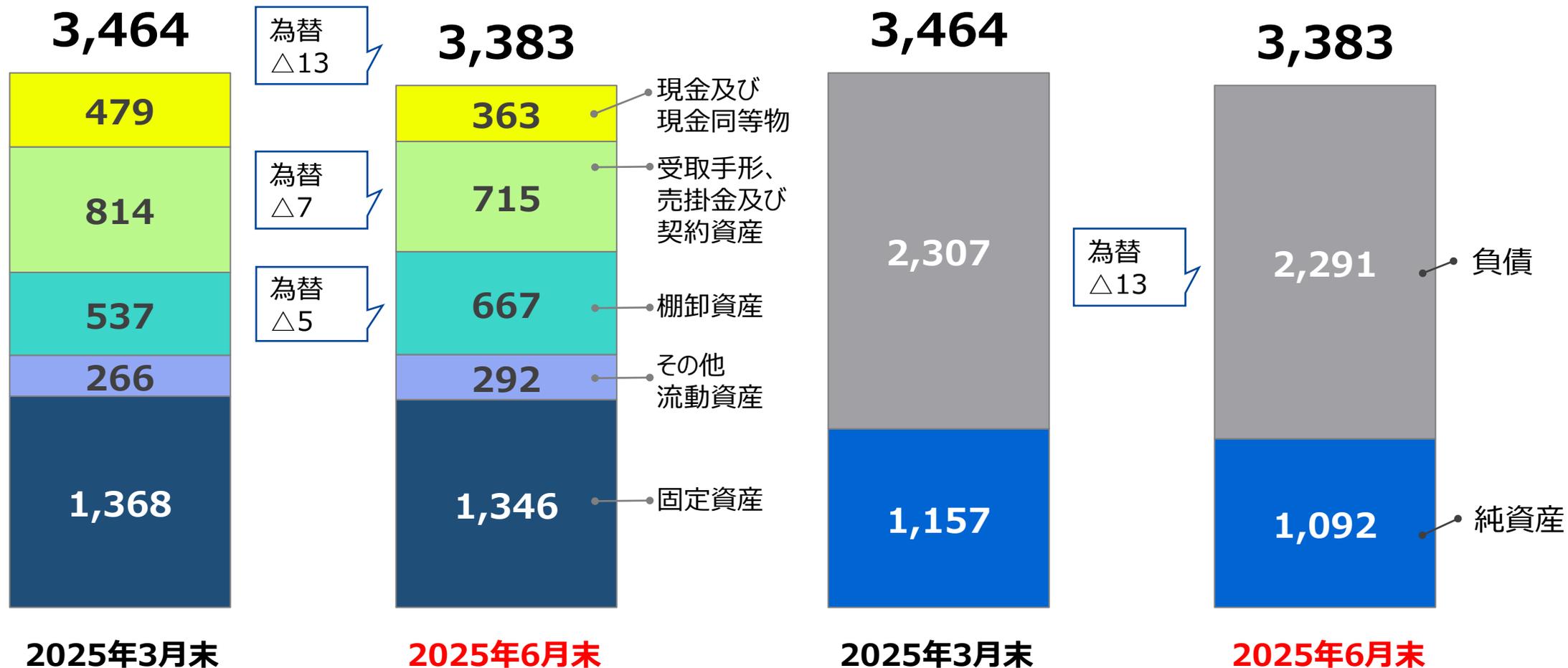
*2024年度までワークプレイスソリューション事業に含めておりました国内市場向け複合機に関する事業を2025年度よりリテールソリューション事業に移管しています。そのため、スライドの2024年度実績はセグメント組替後の数値で記載しています。

貸借対照表

(単位：億円)

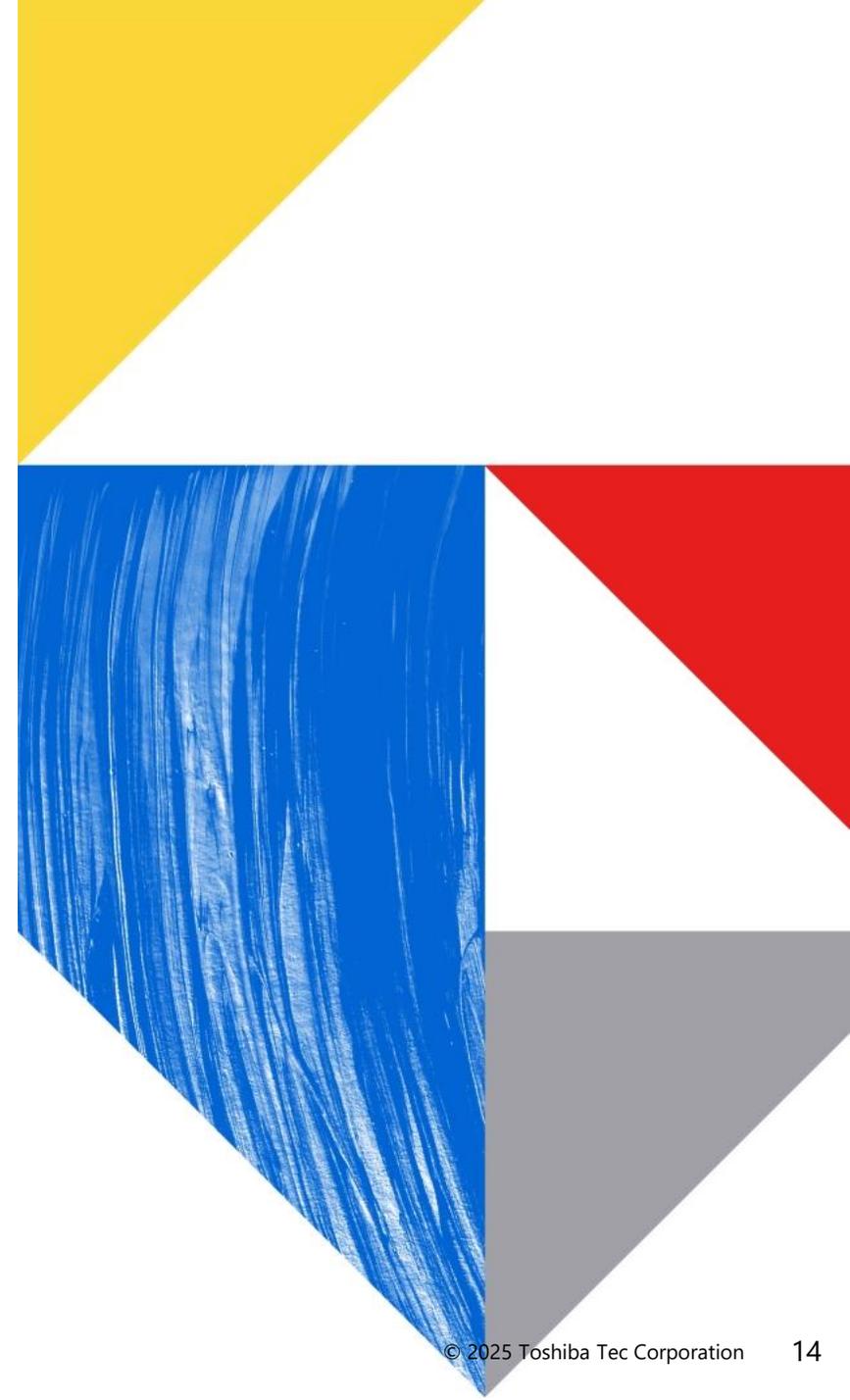
資産

負債及び純資産



03

2025年度 業績見通し



2025年度 業績見通しのポイント

米国関税影響

(単位：億円)

	1Q	2Q	上期	下期	25年度通期
関税直接影響	△ 20	△ 25	△ 45	△ 65	△ 110
関税対策	5	9	14	56	70
関税影響（対策後）	△ 15	△ 16	△ 31	△ 9	△ 40
市況悪化による減収影響	△ 32	△ 7	△ 39	△ 31	△ 70
合計	△ 47	△ 23	△ 70	△ 40	△ 110

国内リテールソリューション

2025年度4Qからコンビニエンスストアへの導入開始

海外リテールソリューション

2Q以降にHWとELERAの売上増を見込む

ワークプレイスソリューション

関税コスト増加の対策として行う価格改定・生産拠点最適化等の効果が出始め、2Q以降で約60億円の営業利益を見込む

2025年度 業績見通し

(単位：億円)

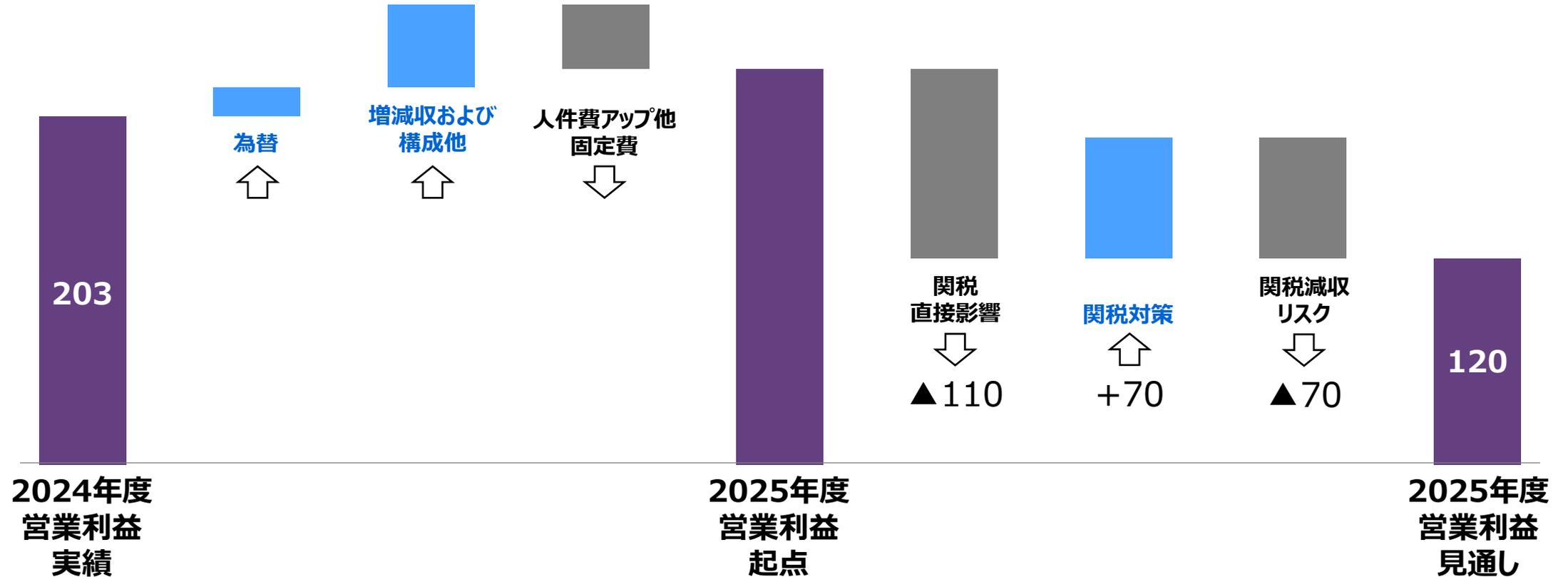
	2025年度 見通し	2024年度 実績	差異 対前年度
売上高	5,500	5,770	△270
営業利益 (対売上高比率)	120 (2.2%)	203 (3.5%)	△83
経常利益 (対売上高比率)	80 (1.5%)	183 (3.2%)	△103
親会社株主に帰属する 当期純利益 (対売上高比率)	0 (0.0%)	299 (5.2%)	△299
配当	未定	45円	-
為替レート (円)	US\$ 145.06 EUR 164.80	152.73 163.77	△7.67 +1.03

*2025年度見通しの2Q以降の為替レートは、US\$145.00円、EUR165.00円です。

2025年度 営業利益の増減分析（対前年）

(単位：億円)

損益表示



セグメント情報 2025年度業績見通し

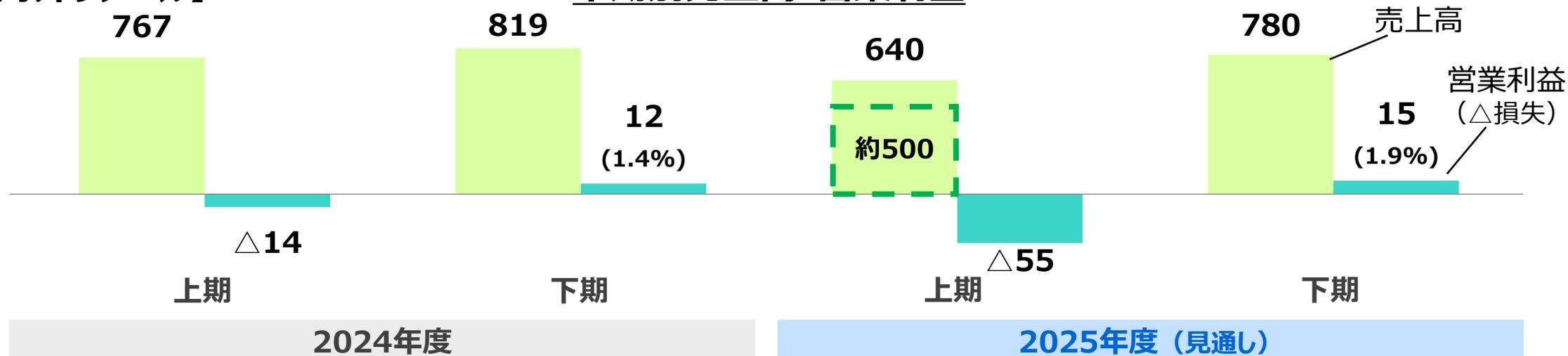
リテールソリューション

(単位：億円)

	2025年度 見通し	2024年度* 実績	差異 対前年度
売上高 【国内 / 海外】	3,440 【2,020 / 1,420】	3,467 【1,881 / 1,586】	△27
営業利益 【国内 / 海外】 (対売上高比率)	60 【100 / △40】 (1.7%)	79 【82 / △3】 (2.3%)	△19

【海外リテール】

半期別売上高・営業利益



*2024年度までワークプレイスソリューション事業に含めておりました国内市場向け複合機に関する事業を2025年度よりリテールソリューション事業に移管しています。そのため、スライドの2024年度実績はセグメント組替後の数値で記載しています。

セグメント情報 2025年度業績見通し

ワークプレイスソリューション

(単位：億円)

	2025年度 見通し	2024年度* 実績	差異 対前年度
売上高	2,150	2,374	△224
営業利益 (対売上高比率)	60 (2.8%)	123 (5.2%)	△63

*2024年度までワークプレイスソリューション事業に含めておりました国内市場向け複合機に関する事業を2025年度よりリテールソリューション事業に移管しています。
そのため、スライドの2024年度実績はセグメント組替後の数値で記載しています。

成長事業の取組状況（国内リテール事業）

国内ELERAは昨年度から +約30社、+約340店舗拡大
ELERAの順調な拡大により、データタッチポイントを拡充

国内 ELERA®

- ELERA契約社数・店舗数拡大
- ELERA連携パートナー増加中



2025年6月末時点

ELERA®は東芝グローバルコマースソリューション社の登録商標です。

量販 +30店舗



約20社 約230店舗

飲食 +20社、+240店舗

ぐるなび FineOrder

OrderLinkage
オーダーリンクエージ

Pangaea Delivery

食べログ オーダー

約320社 約1,940店舗

+10社、+50店舗



累計 約100社 約4,050店舗

クラウド型POS等 +20店舗
約420店舗稼働

API連携パートナー +15社
約110社 契約

ELERA売上が10%伸長、セルフレジ向け不正防止機能が好調

海外 ELERA®

海外ELERA売上



- ELERA売上高（1Q）

対前同 **10%** 伸長（現地通貨ベース）

- ELERAのセルフレジ向け不正防止機能

累計 **4,000**レーンで稼働中

FY24末から+**1,000**レーン

2025年6月末時点

ELERA® の外部評価

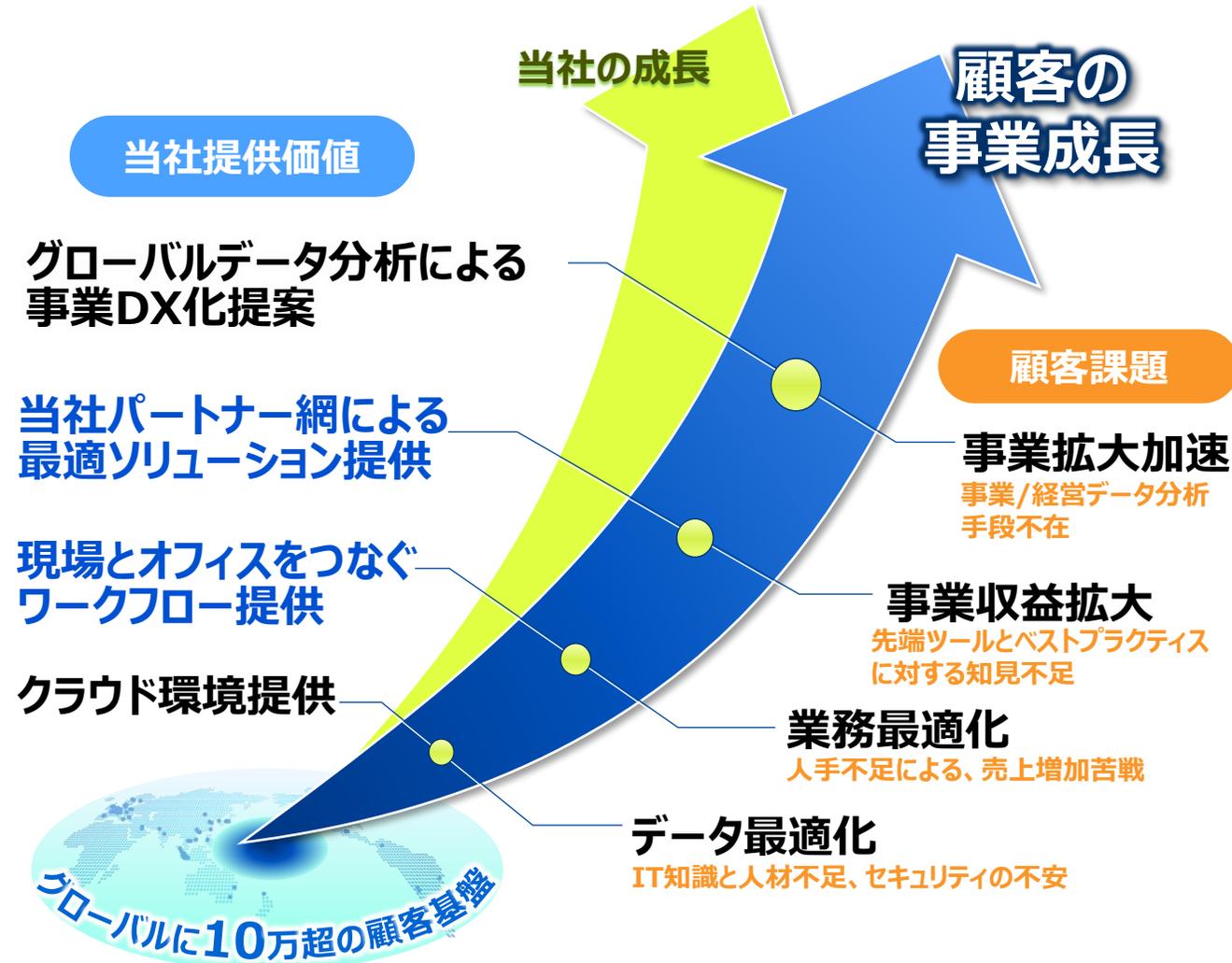
クラウドとエッジ、データ統合、AI/分析機能を備えた
統合コマースプラットフォーム“**Super Platform**”
として**IDCがELERAを高評価**

タッチポイントの拡大

米国トップ10リテラー当社POS採用顧客が
6社から7社に

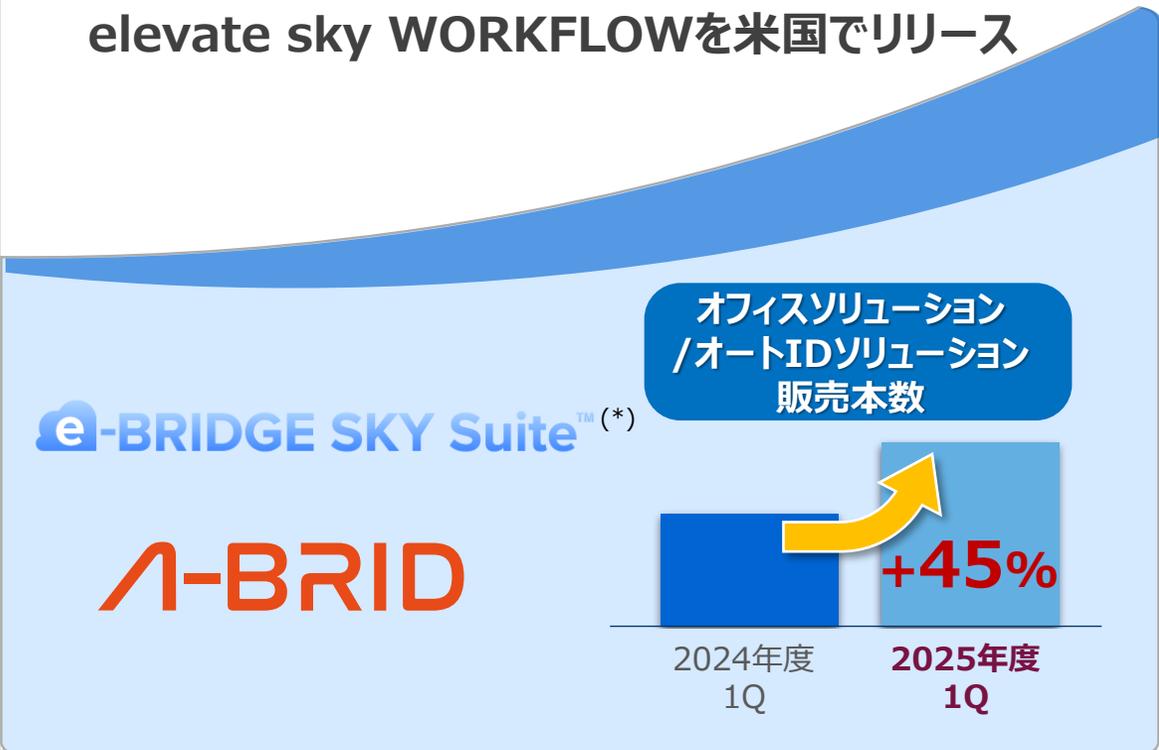
成長事業の取組状況（ワークプレイスソリューション事業）

オフィスソリューション・オートIDソリューションの販売本数が拡大



ワークプレイスソリューション拡大

- オフィス・オートIDソリューション販売本数が拡大
- AI活用で業務ワークフローを自動化するelevate sky WORKFLOWを米国でリリース



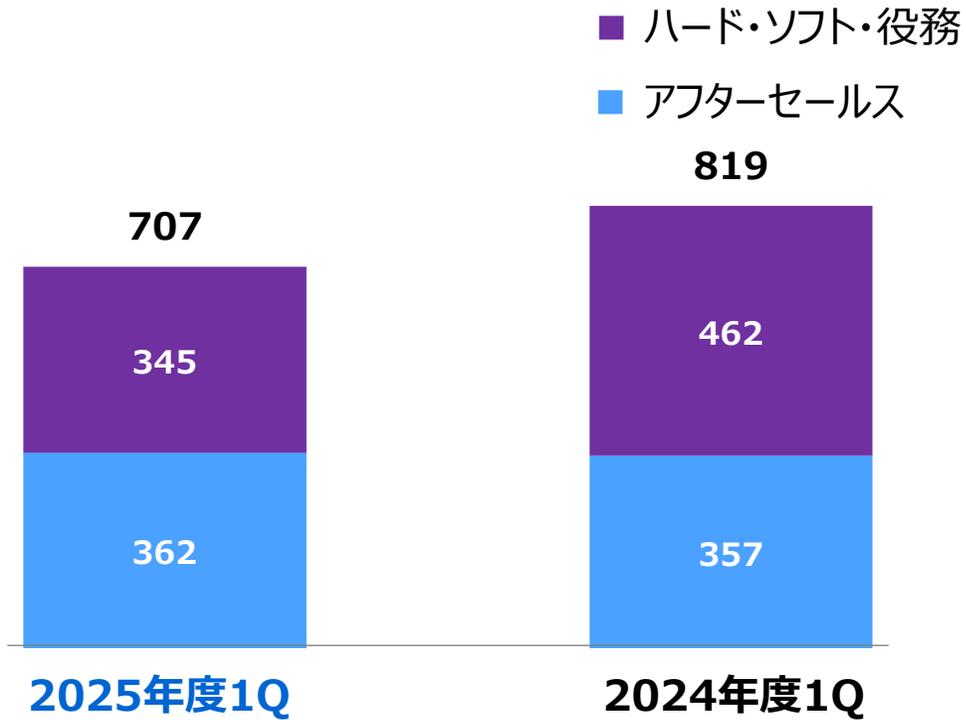
(*)欧州地域では「e-BRIDGE SKY Suite™」という名称でのサービスはご利用いただけません。© 2025 Toshiba Tec Corporation

Appendix

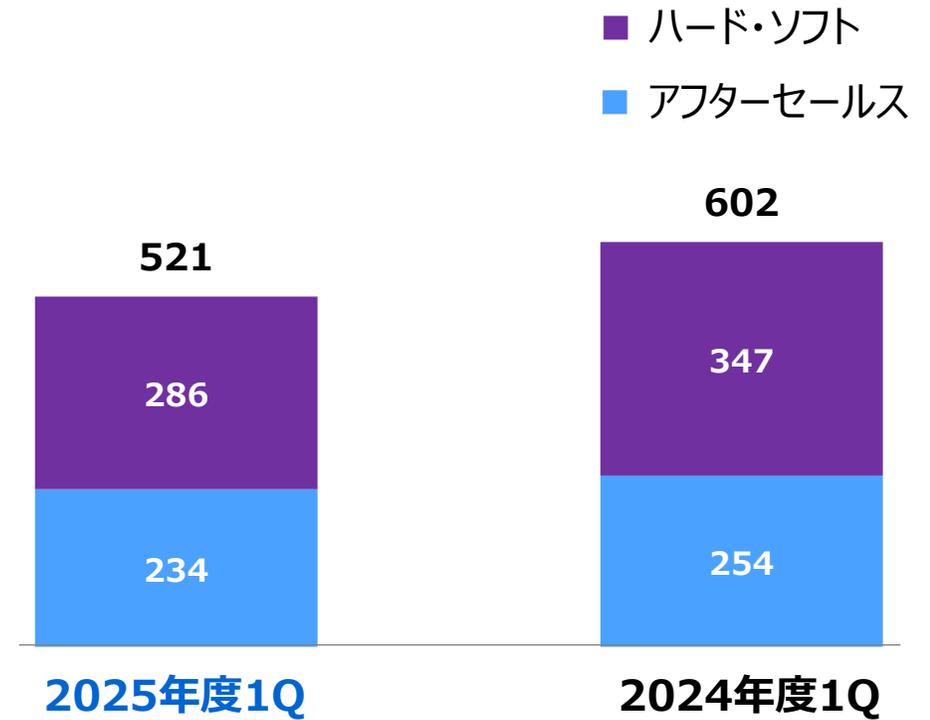
2025年度第1四半期 業績（カテゴリ別売上高）

（単位：億円）

リテールソリューション



ワークプレイスソリューション



(*) 上記のハード・ソフト売上に含まれているIJヘッド事業の売上高は24年7月以降、事業承継により連結対象外となっています。

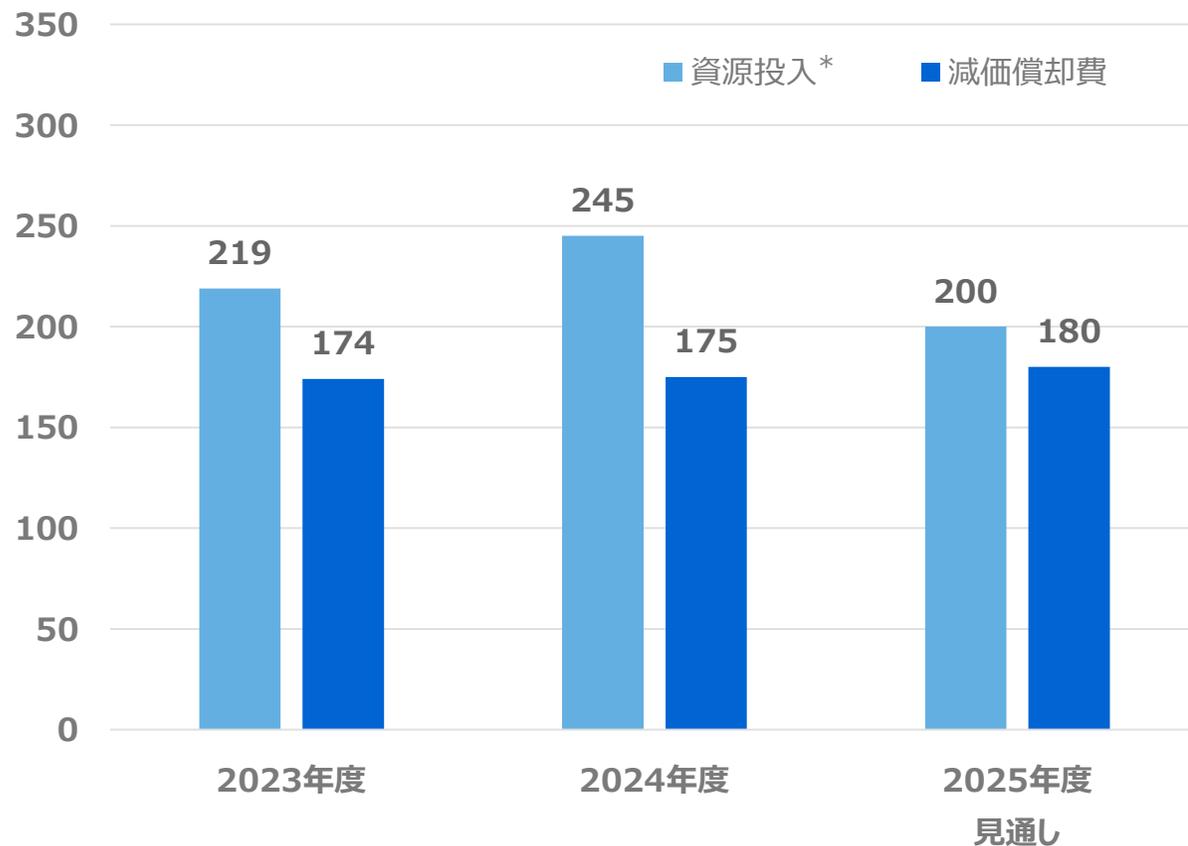
2025年度見通し 為替の影響

	前提為替レート	1円円安の場合の影響額	
	2025年度 (2Q~)	売上高 (年間)	営業損益 (年間)
US\$	145円	+18億円	△1.6億円
EUR	165円	+3億円	+1.4億円

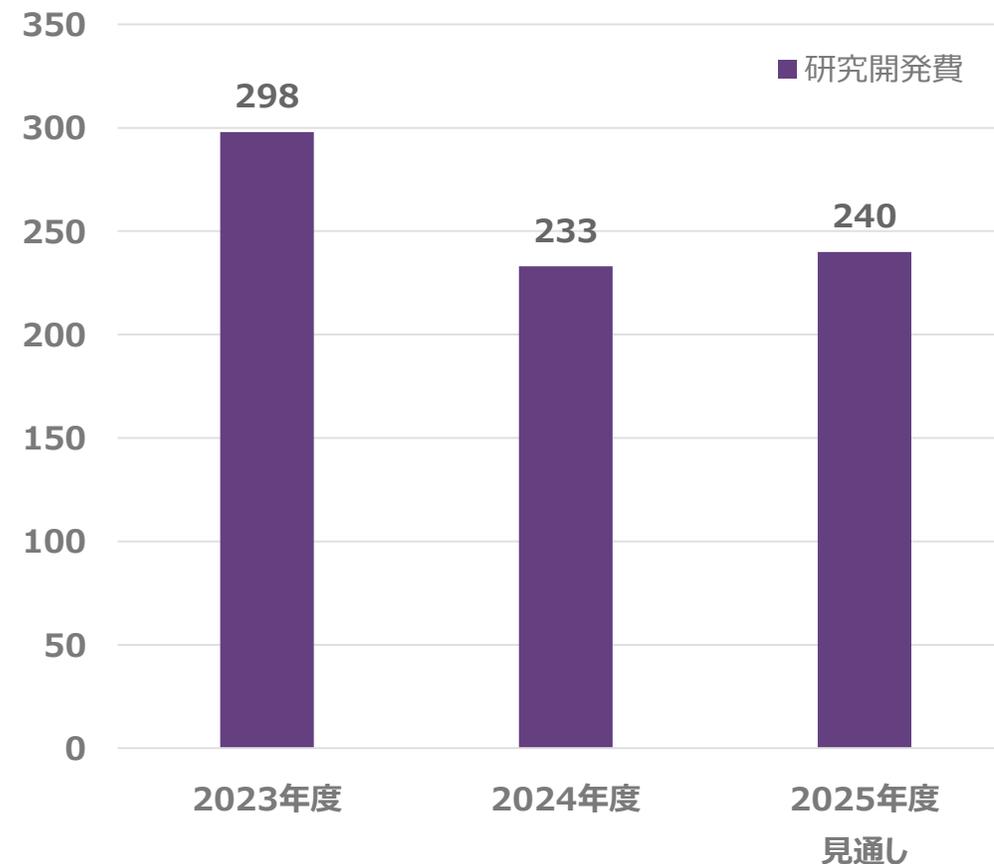
2025年度見通し 資源投入*・減価償却費 研究開発費

(単位：億円)

資源投入*・減価償却費



研究開発費



*有形固定資産及び無形固定資産の増加額

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

Toshiba Tec Group Philosophy

Creating with You

ともにつくる、つぎをつくる。

